

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	植込み型心臓不整脈デバイスを用いた心房細動の進展形式の検証 [倫理審査受付番号：第 4665 号]
研究責任者氏名	峰 隆直
研究機関長名	兵庫医科大学 学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2024 年 4 月 19 日～2024 年 8 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：植込み型心臓不整脈デバイス治療を受けた患者さん 診療科名：循環器内科
	受診日：西暦 2023 年 5 月 1 日～2024 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	カルテ情報（診療の過程で取得）
研究目的・意義	植込み型心臓不整脈デバイスから心房高頻拍のイベントの変化を調べ、急に頻拍が持続しだす方の特徴を調べます。それにより早期に病状が悪化する方を予測し治療を受けられるようにします。
研究の方法	植込み型心臓不整脈デバイス植込み後デバイス記録時から心房高頻拍エピソード（心房レート 180/分以上が 6 分間以上持続）を調べその出現率、発作頻度、持続時間を経時的（月及び週ごと）が心房細動の進展形式として考えられます。その変化をタイプ分けし急に悪くなる方とそうならない方とで下記の項目を調査しどれが関連するかその特徴を調べます。 年齢、性別、活動性、生活歴、既往歴、不整脈種類、併存心疾患、併存症、併用薬剤、身長、体重、NYHA 分類（心不全症状の程度）、NT-proBNP（心不全重症度）を含む血液一般生化学検査、心電図から心拍数、QRS 幅（心電図の形）、脚ブロック、心エコー図検査項目より左房経、左房容量、左室壁厚、LV mass index:左室心筋重量係数、左室拡張末期径、左室収縮期径、左室駆出率、E 波、Deceleration time:減速時間、E/e` ratio、diastolic wall strain [DWS:（収縮期後壁壁厚－拡張期後壁壁厚）/収縮期後壁壁厚]、ペースメーカー種類、設定、リード位置（右心耳、右室心尖部、それ以外）を調査します。

個人情報の 取扱い	収集したデータは、誰のデータが分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する 連絡先	診療科名等：循環器内科 担当者氏名：峰隆直 [電話]（平日 8：30～16：45）0798 - 45 - 6553 （上記時間以外 当直医）0798 - 45 - 6111